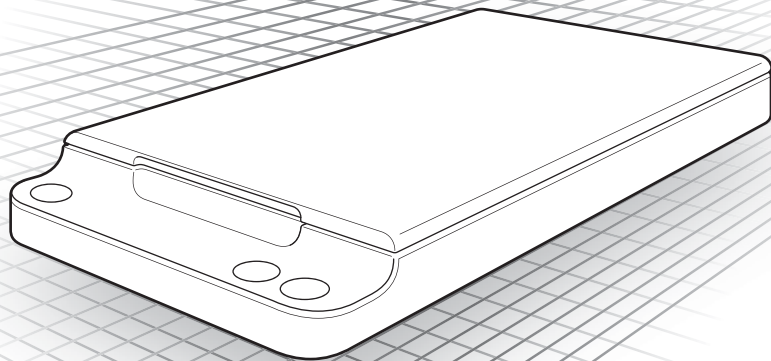


Canon

 **imageFORMULA**
Flatbed Scanner Unit 102

ユーザーマニュアル



- ・ご使用になる前に必ず本書をお読みください。
- ・将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

■ 国際エネルギースタープログラムについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの「対象製品」に関する基準を満たしていると判断します。」



■ ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容について、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成しましたが、運用した結果の影響につきましては、前項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

■ 複製についてのご注意

以下のもの（全てを網羅している訳ではありません。）を本物と偽って使用する目的で複製（スキャン）すること、あるいは、複製（スキャン）によりその本物と紛らわしいものを作成すると、法律により罰せられることがあります。

- 紙幣、銀行券（外国のものを含む）
- 郵便切手、印紙、その他の金券
- 株券、社債券、手形、小切手、定期券、回数券、乗車券、その他の有価証券
- 公務員または役所が作成したパスポート、免許証、登記簿謄本その他の証明書や文書
- 権利、義務もしくは事実証明に関する私人が作成する文書、図画
- 役所または公務員の印影、署名または記号
- 私人の印影または署名

■ 商標および登録商標について

- Microsoft および Windows は、米国マイクロソフト社の米国および他の国における登録商標です。
- ISIS は、EMC Corporation. の米国における商標です。
- imageFORMULA は、キヤノン電子株式会社の商標です。
- その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

■ 電波障害自主規制について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

■ 免責事項

本製品を用いて読み取る原稿、または読み取った画像イメージの保管や管理についてはお客様の責任で行ってください。また、読み取った原稿を破棄する場合は、必ず、読み取り画像イメージをしっかりと精査し、欠落のないことを確認した上でお客様の責任において行ってください。なお、当社が本製品に対して行う保証は、いかなる場合においても本製品の代金としてお客様が支払った金額を超えることはありません。予め、ご了承ください。

目次

セットアップガイド	3
はじめに	5
本書の読みかた	5
安全にお使いいただくために	6
設置する場所について	6
ACアダプターについて	6
本機の移動について	6
日常の取り扱いについて	7
廃棄する場合について	8
本製品を修理のために送付するときは	8
本機の特長	8
各部の名称と機能	9
原稿について	10
原稿のセットのしかた	10
スキャン方法について	11
フィーダーでスキャンする	11
制限事項	11
対応機能	11
CapturePerfect でスキャンする	12
その他のスキャン方法	16
給紙オプションを変えてスキャンする	16
2つのスキャナーを連携させてスキャンする	18
トラブルシューティング	19
お問い合わせの多いトラブル	19
付録	20
日常のお手入れ	20
自動電源オフ設定	21
仕様	22
外形寸法図	23
保証とアフターサービス	23
修理依頼	24
サービス&サポートのご案内	25
保守サービスのご案内	26

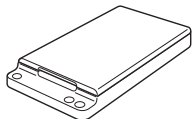
セットアップガイド

はじめにお読みください

STEP 1 付属品を確認する

不足品や損傷品がある場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

フラットベッドスキャナーユニット 102



USB ケーブル Type A/B (長さ 1.8 m)



AC アダプター／電源コード (接続時長さ 2.6 m)



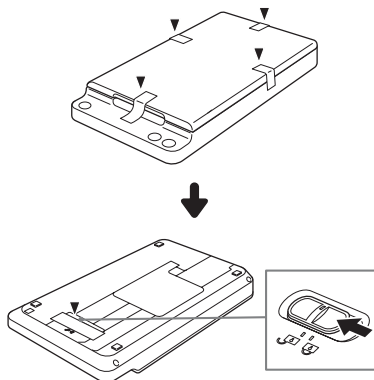
マニュアル・ソフトウェアなど


- セットアップガイド (本書)
- 保証書
- セットアップディスク

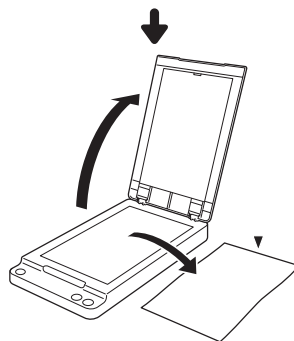
- 付属品は予告なく変更されることがあります。
- 梱包箱および梱包材は本機の保管や輸送の際に必要となりますので、捨てないで保管してください。

STEP 2 保護部材を取り除く

スキャナーからオレンジ色のシールと保護部材 (図の▼) を取り除いてください。



底面にあるロックスイッチを  の位置にして、読み取りユニットの固定を解除してください。



STEP 3 ソフトウェアをインストールする

- Administrator 権限を持つアカウントで Windows にログオンしてください。
- 他のアプリケーションはすべて終了してください。
- ドキュメントスキャナーのドライバーはインストールしておいてください。
- 本機をコンピューターに接続しないでください。本機をコンピューターに接続して電源をオンにした場合は、表示される画面の [キャンセル] をクリックし、スキャナーの電源をオフにしてください。

1 セットアップディスクをコンピューターにセットします。

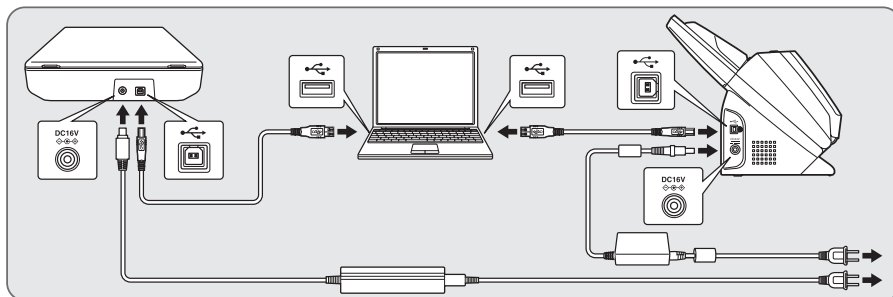
- セットアップメニューが自動的に起動しないときは、セットアップディスク内の setup.exe を実行してください。
- [ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合は、[[はい]] (または [[許可]]) をクリックしてください。

2 [おまかせインストール] をクリックし、画面の指示に従ってインストールを完了させます。



3 [終了] をクリックしてセットアップメニューを終了させます。

STEP 4 コンピューターと電源に接続する

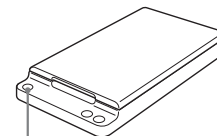


- それぞれのスキャナーに付属の USB ケーブルで接続してください。
- 本機と組み合わせて使用するドキュメントスキャナー以外のスキャナーは、（本機と組み合わせての使用に対応しているかどうかにかかわらず）コンピューターに接続しないでください。本機またはスキャナーが正常に動作しなくなることがあります。

STEP 5 電源をオンにする

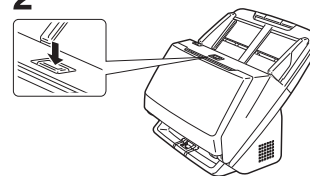
先に本機の電源を入れてから、ドキュメントスキャナーの電源を入れます。

1



電源ボタン

2



これでセットアップが完了しました。

はじめに

このたびはキヤノン imageFORMULA フラットベッドスキャナーユニット 102 をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本機の機能を十分にご理解いただき、より効果的にご利用いただくために、ご使用前に本書をよくお読みいただくとともに、お読みになったあとは必ず保管してください。

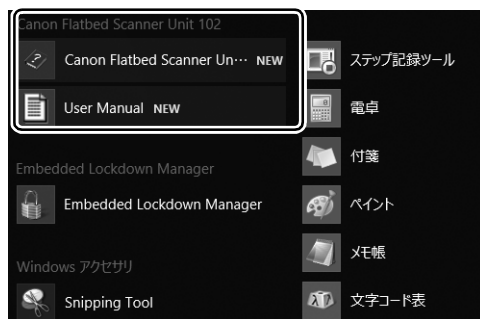
ヒント

本書は、PDF (Portable Document Format) 形式の電子マニュアルとして、セットアップディスクによるソフトウェアのインストール時にコンピューターの下記の場所に登録されます。

Windows 7/Vista



Windows 8.1



Windows 10



本書の読みかた

ここでは、本書で使用している記号・表示について説明します。本書をお読みになる前に、ひととおり目を通して、その意味を理解しておいてください。

警告

取り扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの警告事項をお守りください。

注意

取り扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。

重要

操作上必ず守っていただきたい重要事項や禁止事項が書かれています。機械の故障や損傷を防ぐために、必ずお読みください。

ヒント

操作の参考となることや補足説明が書かれています。必ずお読みください。

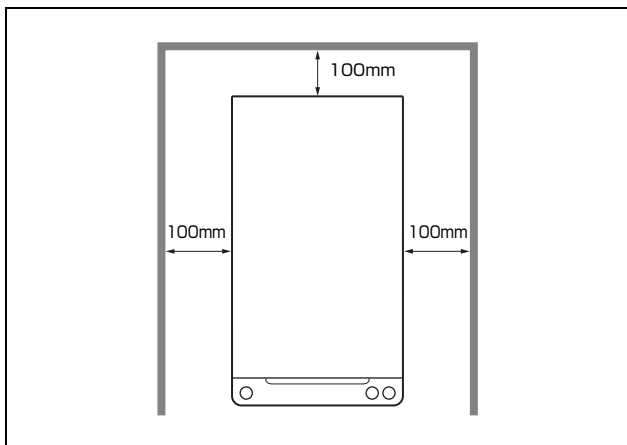
安全にお使いいただくために

本機を安全にお使いいただくため、以下の項目についての注意事項を必ずお読みください。

設置する場所について

本機の性能は、設置されている環境によって影響を受けることがあります。設置する場所が、次の環境条件に合っていることを確認してください。

- 本機の周りには操作、保守、換気のためのスペースを十分確保してください。



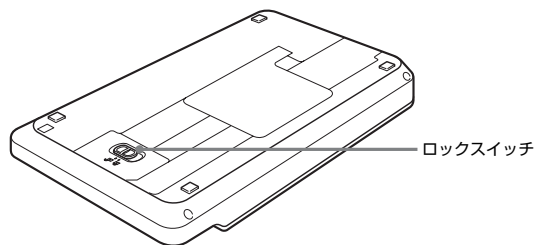
- 直射日光が当たる場所は避けてください。やむをえない場合は、厚いカーテンなどで日光をさえぎってください。
- ほこりの多い場所は避けてください。ほこりは本体内部に悪影響を及ぼすことがあります。
- 水道の蛇口、湯沸器、加湿器など高温、多湿になる場所の近くや、アンモニアガス、シンナーなどが発生する場所は避けてください。
- 不安定な場所や、振動しやすい場所は避けてください。
- 温度が急激に変化する場所は避けてください。本体内部で結露が発生すると、品質低下の原因になります。以下の環境下でお使いください。
室温 10℃～32.5℃
湿度 20% (RH)～80% (RH)
- スピーカーやテレビ、ラジオなど磁気が発生する機器の近くは避けてください。

ACアダプターについて

- 電源は必ず100Vのコンセントからとってください。
- 他の電気機器と同じコンセントを使用しないでください。また、延長コードを使う場合は、延長コードのアンペア数値に注意してください。
- ACアダプターの分解、改造は、危険ですので絶対に行わないでください。
- ACアダプターおよび電源コードの上に物を置いたり、踏みつけたりしないでください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードを強く引っ張らないでください。電源プラグを抜くときは、電源プラグを持ち、そのまま抜いてください。
- 非常時に電源プラグが抜けるように、電源プラグの周りには物を置かないでください。
- 付属のACアダプター以外は使用しないでください。また、付属のACアダプターを他の製品に使用しないでください。
- 電源について不明な点があるときは、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

本機の移動について

- 本機を移動するときは、本体底面のロックスイッチを ⏏ の位置にして内部の読み取りユニットを固定してください。また、本機を落とさないように両手でしっかり持ってください。本機の質量は約2.5 kgです。




- スキャナーを使用するときは、本体底面にあるロックスイッチを ⏏ の位置にして、読み取りユニットの固定を解除してください。
- 本機を移動する場合は、インタフェースケーブルやACアダプターを、必ず外しておいてください。ケーブル類を付けたまま持ち運ぶと、無理な力が加わってプラグやコネクターが損傷することがあります。

日常の取り扱いについて

⚠ 警告

本製品をお使いになるときは、次の警告をお守りください。これらは火災や感電の原因になります。

- アルコール、シンナーなどの引火性溶剤の近くには設置しないでください。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工しないでください。また、重いものを載せたり、引っ張ったり、無理に曲げないでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- タコ足配線をしないでください。
- 電源コードを結んだり、束ねたりしないでください。電源プラグは奥まで確実に差し込んでください。
- 付属の電源コード、AC アダプター以外は使用しないでください。付属の電源コードを他の製品に使用しないでください。
- 本機を分解したり、改造しないでください。
- AC アダプターの分解、改造は、危険ですので絶対に行わないでください。本機の近くでは可燃性のスプレーを使用しないでください。
- 清掃の際は電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機の清掃には、水を含ませて固くしぼった布を使用してください。アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。
- 電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントに溜まったほこりや汚れを、乾いた布で拭き取ってください。ほこり、湿気、油煙の多い所で、電源プラグを長期間差したままにすると、その周辺に溜まったほこりが湿気を吸って絶縁不良となり、火災の原因となります。
- 異常音、発煙、発熱、異臭があったり、電源を入れても機械が動かないなどの異常が発生した場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。万一、本機が破損した場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして、お買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 本機を移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、本体底面のロックスイッチを  の位置にして内部の読み取りユニットを固定してください。


⚠ 注意

- ぐらついた台の上や傾いたところなどの不安定な場所や、振動の多い場所には設置しないでください。落ちたり倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 本機の上には、クリップ、ステイブル、ネックレスなどの金属物を置かないでください。中に入ると火災や感電の原因になることがあります。万一、これらが本機の中に入ってしまった場合は、直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。そしてお買い求めの販売店または担当サービスにご連絡ください。
- 湿気やほこりの多い場所には設置しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 本機の上には物を載せないでください。置いたものが倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。
- AC100V 以外の電源電圧で使用しないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると、芯線の露出、断線などで、コードが傷つき、火災や感電の原因になることがあります。
- いつでも電源プラグが抜けるように、コンセントの周りには物を置かないでください。非常時に電源プラグが抜けなくなります。
- 本機の内部に、水や引火性溶剤（アルコール、シンナー、ベンジンなど）をこぼさないでください。火災や感電の原因になることがあります。
- 長時間ご使用にならないときは、安全のため、必ず AC アダプターのプラグを本体から抜き、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 原稿カバーの開閉は静かに行なってください。故障やけがの原因になることがあります。
- 原稿カバーを閉じる時は、手を挟まないように静かに閉じてください。けがの原因になることがあります。
- 原稿カバーを上から強く押さえ付けしないでください。読み取りガラスの破損など故障やけがの原因になります。
- 読み取りガラスの上には、スキャンする原稿以外のものを載せないでください。故障やけがの原因になります。
- 冬期など低温下に放置されていたスキャナーを使用する場合には、電源を入れ暫くしてから使用してください。結露やエラー表示などの原因になります。

廃棄する場合について

本機および AC アダプターを廃棄するときは、必ず法律およびその地域の条例に従って廃棄するか、お買い求めの販売店にご相談ください。

本製品を修理のために送付するときは

本製品の修理を依頼するときは、指定された送付先に本製品をお送りいただく必要があります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。また、梱包箱に入れるときに、本体底面のロックスイッチを  の位置にして内部の読み取りユニットを固定し、本製品を梱包材でしっかりと固定していただくようお願いいたします。

本機の特長

本機は、キヤノンドキュメントスキャナーに取り付けて使用するフラットベッドスキャナーユニットです。

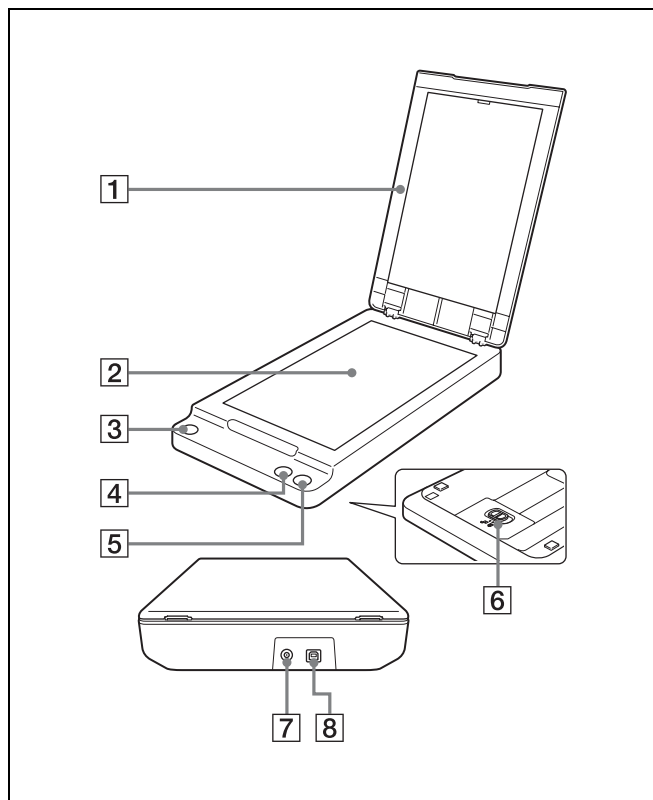
主な特長は下記のとおりです。

- **さまざまな原稿のスキャンに対応**
ドキュメントスキャナーと本機をコンピューターに接続することで、フラットベッドでのスキャンを可能にします。薄紙や雑誌など、フィーダーに給紙できない原稿をスキャンでき、より多様な原稿に対応できます。
- **高画質スキャン**
24ビットカラー、グレー、白黒のいずれのモードでも 600dpi の高画質なスキャンができます。
- **シームレスな連携**
2つのスキャナーでスキャンした画像を、1つのファイルとして生成できます。

ヒント

フラットベッドでは、一部使用できない機能があります。

各部の名称と機能



1 原稿カバー

スキャンするときに閉じて原稿を押さえます。

2 読み取りガラス

3 電源ボタン

押すとスキャナーの電源がオンになります。電源がオンのとき電源ボタンは点灯します。

電源をオフにするときは、電源ボタンが消灯するまで押し続けます。



ヒント

出荷時は、スキャンなどの操作をしないまま 4 時間経過すると自動的に電源が切れる設定がオンになっています。

この設定を無効にするには、「自動電源オフ設定」(21 ページ) の手順をご覧ください。

4 スタートボタン

読み取りガラスの上にセットされた原稿のスキャンを開始するときに押します。

5 ストップボタン

スキャンを途中で停止するときに押します。

6 ロックスイッチ

内部の読み取りユニットを固定します。

7 電源コネクター

付属の AC アダプターを接続します。

8 USB コネクター (Type B)

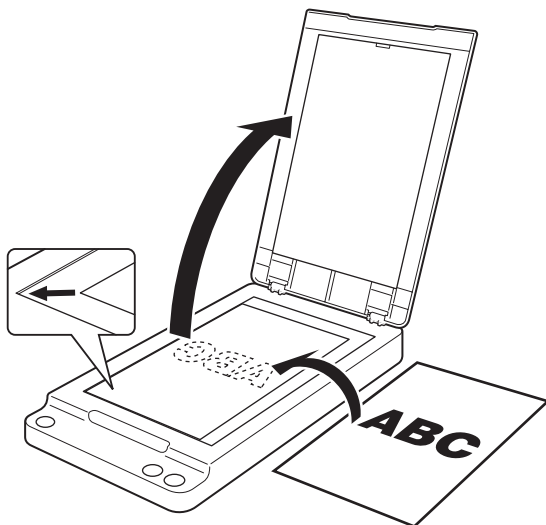
本機とコンピューターを接続するコネクターです。

原稿について

本機は幅 216 mm、長さ 356 mm までの原稿をスキャンできます。

原稿のセットのしかた

スキャンする原稿は、次のように裏返して本機の読み取りガラス上にセットします。このとき、スキャンする面の右下隅を読み取りガラスの左下隅に合わせてください。



❗ 重要

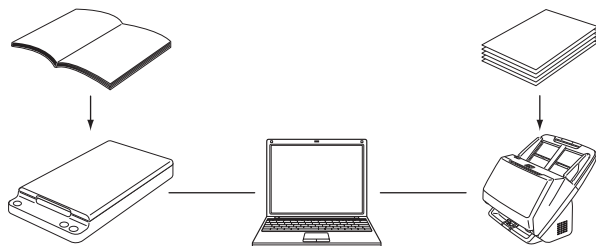
- 読み取りガラスの上には、スキャンする原稿以外のものは載せないでください。故障やけがの原因になります。
- 原稿カバーの開閉は静かに行ってください。強く開閉すると原稿カバーが故障したり、読み取りガラスの破損によってけがをすることがあります。
- フィルムはスキャンできません。
- しわやカールが付いた原稿は、よく伸ばしてからセットし、原稿カバーを上から軽く抑えながらスキャンしてください。

スキャン方法について

本機をスキャナーとコンピューターに接続しているときは、原稿の種類やスキャン用途に応じて次のようにスキャン方法を使い分けて使用できます。

フラットベッドでスキャン

フィーダーでスキャン



フラットベッドでスキャンする

本機のフラットベッドを使用して原稿を1枚ずつスキャンします。1枚だけの原稿を手軽にスキャンするときや、フィーダーではスキャンできない原稿をスキャンするのに適しています。

フィーダーでスキャンする

複数ページの原稿を一度にまとめてスキャンするときなど、コンピューターに接続されたドキュメントスキャナーのフィーダーを使用できます。この場合は、ドキュメントスキャナーを単体使用時と同じ操作で使用できます。フィーダーを使用したスキャン方法の詳細は、接続されているドキュメントスキャナーの取扱説明書を参照してください。

制限事項

- 本機を使用してスキャンするには、本機に付属のセットアップディスクでソフトウェアをインストールしておく必要があります。また、本機に接続されたドキュメントスキャナーの動作に必要なソフトウェア (ISIS/TWAIN ドライバー) もインストールされている必要があります。
- WIA ドライバーをご使用の場合、ドキュメントスキャナーを接続しなくても本機のみでスキャンすることができます。ただし、ISIS/TWAIN ドライバーを使用した通常のスキャンに比べ、使用できる機能には制限があります。
- 本機を使用してスキャンするときは、本機とドキュメントスキャナーの両方の電源を入れておく必要があります。本機の電源が入っていても、ドキュメントスキャナーの電源が入っていないと、本機でのスキャンはできません。ただし、本機の電源が入ってなくても、ドキュメントスキャナーの電源が入っているときは、ドキュメントスキャナーを使用したスキャンは可能です。

- コンピューターのメモリーを大量に消費する条件でスキャンを行った場合、メモリー不足によりスキャンができなくなる場合があります。スキャン中にメモリー不足が表示されたときはアプリケーションを終了させ、スキャン条件を変更してからスキャンをやり直してください。

対応機能

本機で使用可能な機能を使用してスキャンするには、接続されたドキュメントスキャナーがその機能をサポートしている必要があります。

機能	本機での使用	機能	本機での使用
アドバンスドテキスト エンハンスメント	N/A	背景スムージング	OK
アドバンスドテキスト エンハンスメントII	OK	裏写り/地色除去	OK
高速テキストエンハンスメント	N/A	影消し	N/A
カラー白黒検知	OK	黒枠消し	OK
カラーグレー白黒検知	OK	孤立点除去	OK
カラーグレー検知	OK	文字向き検知	OK
自動サイズ検知	OK	ノッチ除去	OK
領域指定	OK	バインダー穴消し	OK
マージン	N/A	写真モード	N/A
解像度自動	OK	重送検知	N/A
両面スキャン	N/A	自動給紙	N/A
白紙スキップ	N/A	手差し給紙	N/A
半折り	N/A	パネル給紙	OK
速度優先	N/A	薄紙モード	N/A
斜行を検知する	N/A	非分離給紙モード	N/A
斜行補正	OK	ペリファイカウント	N/A
表裏反転	N/A	ステープル検知	N/A
明るさ自動	N/A	画像回転	OK
ガンマ補正	OK	パッチ区切り	N/A
エッジ強調	OK	パッチコード	N/A
カラードロップアウト/ 色強調 (赤/緑/青)	OK	継続モード	N/A
有彩色ドロップアウト	N/A	JPEG 転送	N/A
カスタムカラードロップアウト	N/A	プレスキャン	N/A
カスタムカラー強調	N/A	マルチストリーム	OK
モアレ除去	OK	裏面の設定 (マルチストリーム有効時)	N/A
文字/線の太さ補正	OK	バーコード	OK
		二次元コード	OK
		インプリンター	N/A
		アドオン	N/A

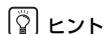
(OK : 対応、N/A : 非対応)

CapturePerfect でスキャンする

本機を接続したドキュメントスキャナーに付属のソフトウェア CapturePerfect を使用することで、スキャン条件や保存方法を指定して原稿をスキャンできます。

ここでは、CapturePerfect の [スキャンして保存] の手順を説明します。このスキャン方法では、本機のフラットベッドで 1 枚ずつスキャンしても、スキャン画像を同じファイルに保存できます。

本章では、CapturePerfect 3.1 を使用した場合のスキャン方法を説明します。CapturePerfect 3.0 でも操作方法は同様です。

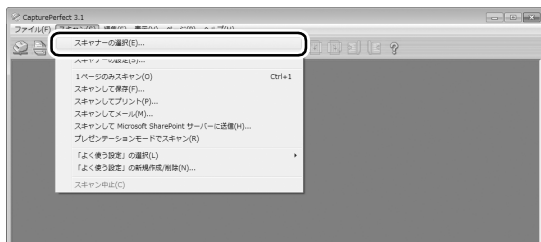


ヒント

その他のスキャン方法について詳しくは、CapturePerfect の操作ガイドを参照してください。

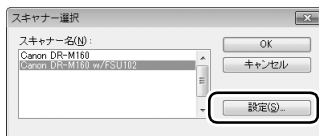
1 [スタート] ボタンをクリックし、[すべてのプログラム]-[CapturePerfect 3.1]-[CapturePerfect 3.1] をクリックします。CapturePerfect が起動します。

2 [スキャン] メニューから [スキャナーの選択] をクリックします。



[スキャナーの選択] ダイアログボックスが表示されます。

3 お使いのドキュメントスキャナー名の後に「w/FSU102」と表示されているスキャナー名を選択し、[設定] ボタンをクリックします。



[デバイスの設定] ダイアログボックスが表示されます。



重要

スキャナー名しか表示されていないときは、本機の付属のセットアップディスクからのインストールをやり直してください。

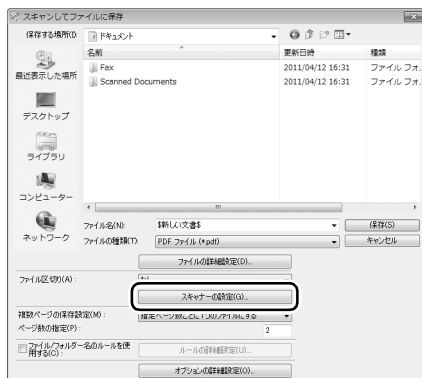
4 [OK] をクリックしてスキャナーの選択を終了します。

5 スキャンメニューから [スキャンして保存] をクリックします。



スキャンしてファイルに保存ダイアログボックスが表示されます。

6 [スキャナーの設定] ボタンをクリックし、スキャナーの設定を行います。

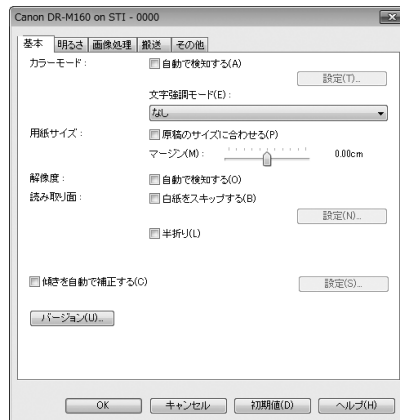


スキャナーの設定ダイアログボックスが表示されます。



7 [メインスキャナー / フラットベッド] を指定します。 本機に原稿をセットしたときは [フラットベッド] を、ドキュメントスキャナーに原稿をセットしたときは [メインスキャナー] を指定します。 [自動] を指定すると、フィーダーに原稿がある場合はフィーダーでスキャンし、ない場合はフラットベッドでスキャンします。

8 必要に応じて、ドキュメントスキャナーの設定をします。 [オプション] ボタンをクリックすると、ドキュメントスキャナーの設定ダイアログボックスが表示されます。設定が終わったら、[OK] ボタンをクリックして設定ダイアログボックスを閉じます。 設定項目の詳細は、ヘルプを参照してください。



9 読み取り条件を設定します。 設定項目について詳しくは 14 ページを参照してください。

10 保存するファイル名、ファイル形式を指定します。 スキャンバッチファイル設定ダイアログボックスのその他の設定については CapturePerfect の操作ガイドを参照してください。

11 原稿をセットし、[保存] をクリックしてスキャンを開始します。

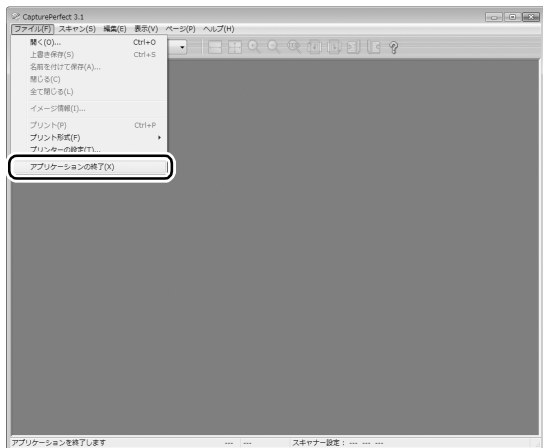
重要

- 読み取り条件の [給紙オプション] の設定によって、原稿のセットのしかたが異なります。詳しくは 16 ページを参照してください。
- スキャン中、電源ランプが点滅している間は、読み取りガラス上の原稿を動かさないでください。

- 12 [スキャン継続] ダイアログボックスが表示したら、[スキャンを継続する] または [スキャンをやめる] をクリックします。



- 13 スキャンが終了したら [ファイル] メニューから [アプリケーションの終了] を選択して CapturePerfect を終了させます。



スキャン条件の設定

本機を接続しているときにスキャナーの設定ダイアログボックスを開くと、次の設定項目でスキャン条件を設定できます。



【ユーザー設定】

設定ダイアログボックスの設定内容を、名前を付けて保存し、必要なときに読み出します。

【メインスキャナー／フラットベッド】

本機のフラットベッドにセットした原稿をスキャンするときは [フラットベッド] を指定します。本機に接続されたドキュメントスキャナーのフィーダーにセットした原稿をスキャンするときは [メインスキャナー] を指定します。 [自動] を指定すると、フィーダーに原稿がある場合はフィーダーでスキャンし、ない場合はフラットベッドでスキャンします。 「2つのスキャナーを連携させてスキャンする」(18ページ) もあわせて参照してください。

【モード】

原稿をスキャンするモード(白黒、グレースケール、カラーなど)を指定します。

【用紙サイズ】

原稿の用紙サイズを指定します。

[原稿のサイズに合わせる] を選択すると、原稿のサイズが自動的に検出されます。また、この場合は [設定] ボタンが有効になり、クリックすると表示されるダイアログボックスで、スキャンする原稿の大きさに合わせてサイズ検知用領域 (リーガル領域または A4 領域、A5R 領域) を設定できます。

【解像度】

スキャンの解像度を指定します。

【明るさ】

スキャン画像の明るさを調整します。

【コントラスト】

スキャン画像のコントラストを調整します。

【読み取り面】

本機に接続したドキュメントスキャナーのフィーダーに原稿をセットしてスキャンする場合に、原稿のスキャンする面（片面、両面など）を指定します。

【画像の傾きを自動で補正する】

斜めにセットされた原稿を検知し、傾きをまっすぐに補正します。

【領域】

原稿の一部のみをスキャンするときにクリックし、表示されるダイアログボックスでスキャン領域を指定します。

【オプション】

本機に接続されたドキュメントスキャナーの設定ダイアログボックスが表示されます。スキャン条件をより詳細に設定できます。設定項目の詳細は ISIS/TWAIN ドライバーのヘルプを参照してください。

【初期値】

設定ダイアログボックスのすべての設定値を初期値に戻します。

その他のスキャン方法

ここでは、応用的なスキャン方法を説明します。

給紙オプションを変えてスキャンする

スキャン時に、スキャナーの設定ダイアログボックスで給紙オプションを設定し直すことで、複数ページの原稿のスキャンがしやすくなります。

給紙オプションには次の3つがあります。

● 標準給紙

通常の給紙方法です。この給紙方法では、セットした原稿を給紙し終わるとスキャンが終了します。

● パネルで給紙

セットした原稿を給紙し終わると、スキャナーは次の原稿がセットされるのを待機した状態になります。続きの原稿をセットして、スキャナーのスタートボタンを押すことにより、続けて原稿をスキャンできます。

● 自動給紙

セットした原稿を給紙し終わった後で、続きの原稿をセットすると、スキャナーが原稿を検知して自動的にスキャンを再開します。

この給紙方法は、[メインスキャナー/フラットベッド] を [メインスキャナー] に設定したときのみ選択できます。

給紙オプションを設定するときは

ここでは、[給紙オプション] を [パネルで給紙] に設定した場合の手順を説明します。

1 アプリケーションからスキャナーの設定ダイアログボックスを開きます。

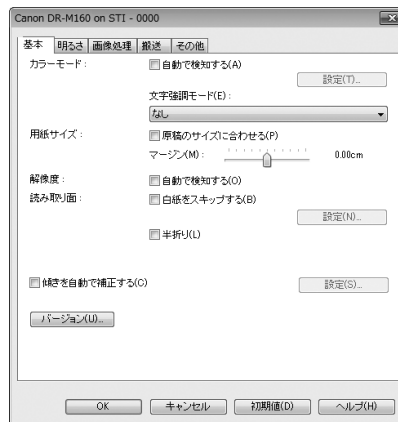
たとえば CapturePerfect の場合は、[スキャン] メニューの [スキャナーの設定] をクリックします。詳細はアプリケーションの取扱説明書を参照してください。



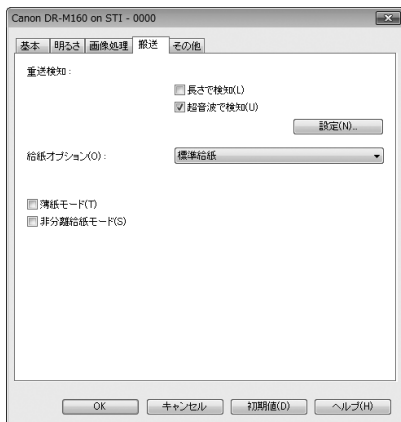
2 [メインスキャナー/フラットベッド] を指定します。

ドキュメントスキャナーのフィーダーに原稿をセットするときは [メインスキャナー] を指定します。フィーダーとフラットベッドを切り替えながらスキャンするときは [自動] を指定します。

3 [オプション] ボタンをクリックして、ドキュメントスキャナーの設定ダイアログボックスを開きます。



4 [搬送] タブをクリックします。



5 [給紙オプション] で [パネルで給紙] を指定します。

6 [OK] ボタンをクリックして設定画面を閉じます。

7 [OK] ボタンをクリックしてスキャナーの設定ダイアログボックスを閉じます。

8 原稿をスキャナーにセットし、アプリケーションでスキャンを開始します。

9 原稿をセットしたスキャナーのスタートボタンを押します。 ドキュメントスキャナーのフィーダーに原稿をセットしたときは、ドキュメントスキャナーのスタートボタンを押すとスキャンが開始します。 フラットベッドに原稿をセットしたときは、本機のスタートボタンを押すとスキャンが開始します。 セットした原稿のスキャンが終わると、スキャナーは次の原稿を待機する状態になります。

10 続きの原稿をセットする。

手順 2 で [メインスキャナー / フラットベッド] を [自動] にしたときは、続きの原稿をフィーダーとフラットベッドのどちらにセットしてもスキャンできます。

11 すべての原稿をスキャンし終わるまで、手順 9～10 を繰り返します。

12 原稿をすべてスキャンし終わったら、スキャナーのストップボタンを押します。

スキャンが終了します。

ヒント

アプリケーションによっては、スキャナーの設定で [給紙オプション] を [パネルで給紙] に設定してスキャンしたときの操作が、本製品を接続しているときとしていないときで次のように異なります。

ドキュメントスキャナーのみでスキャンしている場合	本製品を接続してスキャンしている場合
スキャナー本体のストップボタンを押すと、スキャン継続ダイアログボックスが表示されます。	スキャン継続ダイアログボックスを表示するためには、スキャナ本体のストップボタンを 2 回押す必要があります。
スキャン継続ダイアログボックスでスキャンの継続を選択すると、ドライバーの設定画面が自動的に開きます。	スキャン継続ダイアログボックスでスキャンの継続を選択しても、ドライバーの設定画面が自動的に開きません。スキャナー本体のスタートボタンを押してください。

2つのスキャナーを連携させてスキャンする

スキャナーの設定ダイアログボックスの[メインスキャナー/フラットベッド]を[自動]に設定しておくことで、原稿の種類に応じてスキャナーを使い分けたり、組み合わせて使用しやすくなります。

使用法 1：スキャンするごとに、原稿に応じたスキャナーでスキャンする

本機でスキャンするのに適した原稿（本の 1 ページなど）と、ドキュメントスキャナーでスキャンするのに適した原稿（1 ページまたは複数ページの書類など）のどちらも日常的にスキャンする場合は、次のように設定すると、原稿をスキャンするたびに使用するスキャナーを指定せずに済みます。

[メインスキャナー/フラットベッド]：[自動]

[給紙オプション]： [標準給紙]

使用法 2：異なる種類の原稿をまとめてスキャンする

次のように設定することで、種類が異なる原稿（本の一部のページと複数ページの書類など）をスキャンして 1 つのファイルを作成できます。

[メインスキャナー/フラットベッド]：[自動]

[給紙オプション]： [パネルで給紙]

たとえば、複数ページの申込用紙とパスポートをスキャンするときは、次の手順で操作します。

- (1) アプリケーションでスキャンを開始します。
- (2) 申込用紙をドキュメントスキャナーにセットしてから、ドキュメントスキャナーのスタートボタンを押します。
- (3) 申込用紙のスキャンが終わったら、パスポートを本機にセットし、本機のスタートボタンを押します。
- (4) 原稿をすべてスキャンし終わったら、本機またはドキュメントスキャナーのストップボタンを押します。

トラブルシューティング

お問い合わせの多いトラブル

ここでは、お問い合わせの多いトラブルについて、その対処方法を説明しています。

問題が解決しないときは、お買い求めの販売店または 25 ページに記載されているサービス窓口にご相談ください。

Q1. 電源が入らない。

A1. ACアダプターの電源プラグが確実にコンセントに接続されていることを確認してください。

Q2. スキャナーが認識されない。

- A2. (1) スキャナーとコンピューターがUSBケーブルで正しく接続されていることを確認してください。
- (2) スキャナー（本機とドキュメントスキャナーの両方）の電源が入っていることを確認してください。本機の電源が入っていても、ドキュメントスキャナーの電源が入っていないと、本機は動作しません。「Q1. 電源が入らない」も参照してください。
- (3) コンピューターのUSBインタフェースがスキャナーに対応していない可能性があります。本製品は、すべてのUSBインタフェースでの動作を保証していません。
- (4) 付属のUSBケーブルでスキャナーとコンピューターを接続していることを確認してください。市販のUSBケーブルによっては、スキャナーに対応していないことがあります。
- (5) USB HUB を経由してスキャナーとコンピューターを接続している場合は、USB HUB を取り外し、スキャナーとコンピューターを直接接続してください。



Q3. スキャン画像に汚れが発生する。

A3. 読み取りガラスを清掃してください。糊や修正液など粘着性のある汚れを清掃するときは、線の現れる場所をやや強めに拭いてください。清掃後も問題が解決しない場合は、内部ガラスにキズが付いている可能性があります。お買い上げの販売店または担当サービス窓口にお問い合わせください。

Q4. 【文字強調モード】を指定してスキャンしたのに、スキャン画像の文字が強調されない。

A4. 本機で使用できる文字強調モードはアドバンステキストエンハンスメント II のみです。本機の ISIS/TWAIN ドライバー設定画面から、ドキュメントスキャナーの ISIS/TWAIN ドライバー設定画面を開くと、アドバンステキストエンハンスメントII以外の文字強調モードも設定できますが、本機でスキャンした場合は常にアドバンステキストエンハンスメント II でスキャンされます。このため、スキャンする原稿によってはきれいに文字が強調されないことがあります。指定した文字強調モードでスキャンするためには、本機を接続したドキュメントスキャナーに原稿をセットしてスキャンしてください。

Q5. スキャナーがコンピューターに正常に接続されている（認識されている）のに、スキャンが開始しない。

A5. 本機底面のロックスイッチの位置を確認してください（6 ページ）。本機の電源が入っていても、本機底面のロックスイッチが  の位置になっていると、スキャンはできません。ロックスイッチを  の位置にして、電源ボタンを押すとスキャンを開始できます。

Q6. 登録したユーザー設定と異なる設定でスキャンされる。

A6. 給紙オプション・白紙スキップ・継続スキャン・プレスキャンを有効にしたユーザー設定は、一部のアプリケーションソフトウェアでは正しく呼び出せないことがあります。このようなユーザー設定は、ドライバーの設定ダイアログボックスを開いた後で設定が有効になっていることを確認してからスキャンを実行してください。

Q7. 画像回転の設定を有効にしたのに、画像が回転しない（または画像の端が切れる）。

A7. スキャンの解像度を高く設定している場合に、画像回転を 90° または 270° に設定すると、原稿全体を正しくスキャンできないことがあります。画像回転の角度を 0° または 180° に設定するか、解像度を低く設定してからスキャンしてください。

付録

日常のお手入れ

スキャン品質を維持するために、以下のように日常の清掃を行ってください。

⚠ 警告

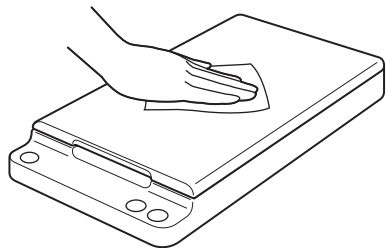
本機を清掃するときは、安全のため、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

清掃にスプレー容器は使用しないでください。精密機器が壊れて破損する恐れがあります。

シンナーやアルコールなどの有機溶剤は絶対に使用しないでください。外装が変形または変色したり、溶解する恐れがあります。また、火災や感電の原因になることがあります。

本体の清掃

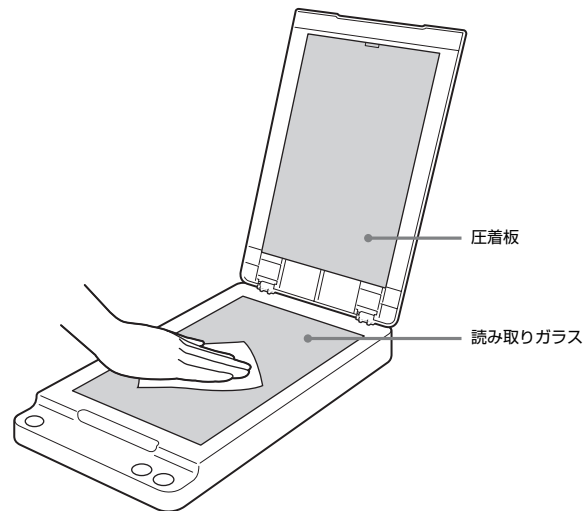
本体表面は、水を染み込ませ固く絞った布で汚れを落とした後、きれいな乾いた布で拭きます。



読み取りガラスと圧着板の清掃

読み取りガラスや圧着板が汚れていると、スキャンした画像に汚れが映り込んだり、スキャン原稿が汚れてしまいます。定期的に清掃してください。

- 1 原稿カバーを静かに開き、きれいな乾いた布で圧着板と読み取りガラスの汚れを拭き取ります。



- 2 清掃が終わったら、原稿カバーを静かに閉じます。

⚠ 注意

原稿カバーは静かに閉じてください。勢いをつけて閉じるとガラスの破損や故障、けがの原因になります。

自動電源オフ設定

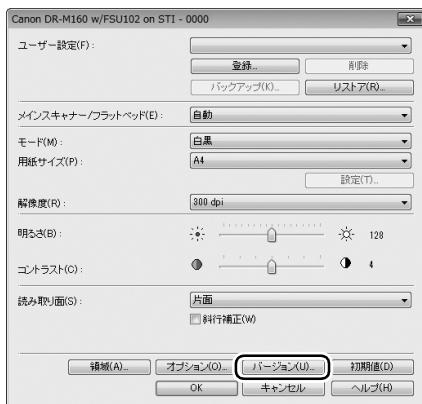
本製品は、スキャンなどの操作をしないまま 4 時間経過すると自動的に電源がオフになります。

この設定を無効にするには、次の手順を行います。

1 アプリケーションからスキャナーの設定ダイアログボックスを開きます。

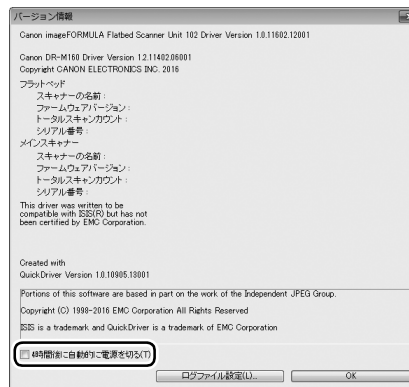
たとえば CapturePerfect の場合は、[スキャン] メニューの [スキャナーの設定] をクリックします。詳細はアプリケーションの取扱説明書を参照してください。

2 [バージョン] をクリックします。



バージョン情報が表示されます。

3 [4 時間後に自動的に電源を切る] チェックボックスをオフにします。



4 [OK] をクリックしてバージョン情報を閉じます。

仕様

本体

形式	卓上型フラットベッド
読み取り原稿サイズ	幅 : 216mm 長さ : 356mm
読み取りセンサー	CIS
光源	LED
読み取り面	片面
読み取りモード	白黒、誤差拡散、256 階調グレースケール、アドバンスト キストエンハンスメント II、24 ビットカラー
読み取り解像度 (主走査×副走査)	100 × 100dpi/150 × 150dpi/200 × 200dpi 240 × 240dpi/300 × 300dpi/400 × 400dpi 600 × 600dpi
読み取り速度	
(条件 : CPU Core 2 Duo 3.0GHz、メモリー 3GB 以上、原稿サイズ A4)	
	24 ビットカラー 600 dpi 9.0 秒 300 dpi 3.5 秒 200 dpi 3.5 秒 150 dpi 3.5 秒
	グレースケール 600 dpi 4.5 秒 300 dpi 3.0 秒 200 dpi 3.0 秒 150 dpi 3.0 秒
インタフェース	Hi-Speed USB 2.0 (Type B × 1)
外形寸法	267 (幅) × 466 (奥行) × 64 (高さ) mm
質量 (AC アダプターを除く)	約 2.5kg
電源 (AC アダプター使用)	DC16V 0.4A
消費電力	動作時 : 7W 以下 スリープモード : 1.7W 以下 電源 OFF 時 : 0.5W 以下
騒音	59dB 以下
使用環境	温度 : 10 °C ~ 32.5 °C 湿度 : 20% (RH) ~ 80% (RH)

AC アダプター (100 ~ 240V 型)

型番	MG1-5042
入力	AC100 ~ 240V 50/60Hz 0.57 ~ 0.32A
出力	DC16V 1.6A
質量	約 0.2kg (電源コード含まず)

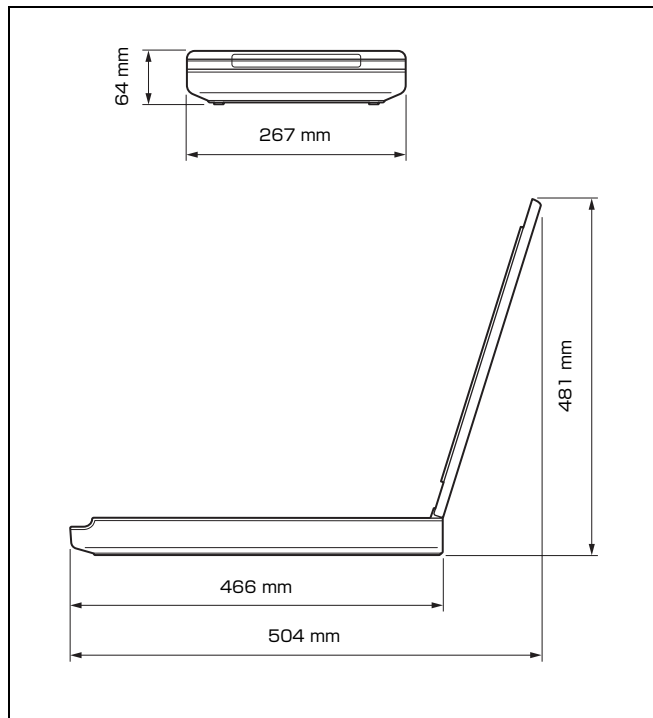
推奨動作環境

下記以外の推奨動作環境は、接続したスキャナーに準じます。

オペレーティングシステム :

Microsoft Windows Vista Service Pack 2 以上 (32 ビット版 / 64 ビット版)
Microsoft Windows 7 Service Pack 1 (32 ビット版 / 64 ビット版)
Microsoft Windows 8.1 (32 ビット版 / 64 ビット版)
Microsoft Windows 10 (32 ビット版 / 64 ビット版)
Microsoft Windows Server 2008 R2
Microsoft Windows Server 2012 R2
2016 年 12 月現在の環境です。
最新のソフトウェアサポート状況はキャノンホームページの製品ページをご参照ください。

外形寸法図



保証とアフターサービス

- この商品には保証書がついています
保証書は、お買い上げ販売店でお渡しします。お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめの上、内容をよくお読みになり大切に保管してください。
- 保証期間
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 修理サービスのご相談
修理サービスのご相談は、お買い上げの販売店または24ページに記載されているサービス窓口へご相談ください。
- 修理を依頼される前に
19ページの「トラブルシューティング」にそって故障かどうか確かめください。それでも直らない場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、修理をご依頼ください。
- 修理を依頼されるときに、ご連絡いただきたいこと
 - お客様のお名前
 - ご住所、お電話番号
 - 商品の品番
 - 故障の内容（できるだけ詳しく）
- 本製品を修理のために送付するときのお願い
本製品の修理を依頼するときは、24ページに記載されている修理窓口に送付の上、指定されたサービスセンターに本製品をお送りいただく必要があります。本製品の送付には、製品が入っていた梱包箱をご利用ください。また、梱包箱に入れるときに、本製品を梱包材でしっかり固定していただくようお願いいたします。
- 補修性能部品について
保守サービスのために必要な補修性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後5年間です。（補修性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

修理依頼

保証内容や修理についてのお問い合わせは、お買い上げの販売店または、下記のキヤノンサービスセンターへお問い合わせください。下記、修理受付窓口の受付時間は、9:00AM～5:30PMです。土曜、日曜、祝祭日および年末年始弊社休業日は休ませていただきます。(ただし、サービスセンター新宿、サービスセンター名古屋の営業時間は、10:00AM～6:00PM、休業日は日曜、祝祭日です。)

お願い：本機のお取り扱い方法のお問い合わせは、必ず販売店または「お客様相談センター」あてにご連絡ください。

持込修理窓口

北海道地区

サービスセンター札幌

TEL 011-207-2411

〒060-0003 北海道札幌市中央区北3条西4-1-1 日本生命札幌ビル 高層棟 1F

東北地区

サービスセンター仙台

TEL 022-217-3210

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1丁目9番1号 仙台トラストタワー 15F

関東・信越地区

サービスセンター新宿

TEL 03-3348-4725

〒163-0401 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル 1F

サービスセンター横浜

TEL 045-453-2247

〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町2-6 横浜プラザビル 9F

中部・北陸地区

サービスセンター名古屋

TEL 052-209-6000

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ 2F

近畿地区

サービスセンター大阪中之島

TEL 06-6459-2565

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島6-1-21 キヤノンビジネスサポータ中之島ビル 2F

中国・四国地区

サービスセンター広島

TEL 082-240-6712

〒730-0051 広島県広島市中区大手町3-7-5 広島パークビル 1F

九州地区

サービスセンター福岡

TEL 092-281-1400

〒812-0024 福岡県福岡市博多区綱場町4-1 福岡RDビル 1F

送付修理窓口

以下の修理品受付センターでは、郵送・宅配による修理品のお取扱いを致しております。

郵送または宅配の際には、必要項目をご記入いただいた『修理依頼書』または、『修理依頼書』の必須項目と同じ内容をご記入いただいたメモを修理ご依頼品に添付いただき、無償保証期間内の場合は、保証書を同封してください。配達記録の残る書留か小包（ゆうパック）、または宅配でお送りいただくことをお勧めします。

北海道地区 / 東北地区 / 関東・信越地区

関東 送付修理品受付センター

TEL 043-211-9582

〒3004102 茨城県土浦市本郷20-29 (ヤマトマルチメンテナンスソリューションズ内)

修理品問い合わせ先：TEL 043-211-9582

中部・北陸地区 / 近畿地区 / 中国・四国地区

近畿 送付修理品受付センター

TEL 06-6459-2565

〒5720075 大阪府寝屋川市葛原1-32-16 (ヤマト運輸内)

修理品問い合わせ先：TEL 06-6459-2565

九州地区 / 沖縄

九州 送付修理品受付センター

TEL 092-281-1400

〒8700018 大分県大分市豊海5-2-5 (ヤマト運輸内B棟)

修理品問い合わせ先：TEL 092-281-1400

2016年3月24日現在

上記の内容は、都合により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

サービス&サポートのご案内

■ お客様相談センター

取扱い方法および修理に関するご相談は、お買い上げ頂いた販売店または下記窓口にご相談ください。

お客様相談センター
全国共通電話番号



050-555-90072

受付時間：＜平日＞ 9:00～12:00 / 13:00～17:00

（土日祝日と年末年始、弊社休業日は休ませていただきます。）

※ 上記番号は 050 から始まる IP 電話（株式会社エヌ・ティ・ティエムイー（NTT-ME）の XePhion Call Direct）を利用しています。

NTT の固定電話（一般回線）から地域・時間帯にかかわらず同一通話料金（10.4 円 / 3 分）でご利用になれます。

※ 携帯電話・PHS をご利用の場合、ご契約先携帯電話事業者の定める通話料金となります。詳しくはご契約の携帯電話事業者にお問い合わせください。尚、一部の PHS からはご利用いただけませんのでご了承ください。

※ お客さまが 050 から始まる IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。IP 電話からのご利用は、IP 電話事業者間の接続状況によります。NTT-ME の XePhion Call Direct の上記番号との通話（接続）可否については、ご契約のプロバイダーにお問い合わせください。IP 電話からつながらない場合の事象（話中音、アナウンス、ブザー音など）はプロバイダーによって異なります。また、IP 電話の相互通話であっても上記番号との通話料金はプロバイダーによって異なります。詳しくはご契約のプロバイダーにお問い合わせください。

※ 上記番号におかけになってもつながらない場合は、NTT の固定電話（一般回線）からおかけいただくか、043-211-9156 におかけくださいますようお願いいたします。

※ お客様相談センターの詳細につきましてはキヤノンホームページ（<http://cweb.canon.jp/e-support/rc/>）をご参照ください、

■ キヤノンホームページ <http://canon.jp/>

※ <http://canon.jp/support> では、製品情報、最新ドライバーのダウンロード、QA 検索などの情報が掲載されています。是非ご利用ください。

※ ホームページのレイアウトは、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

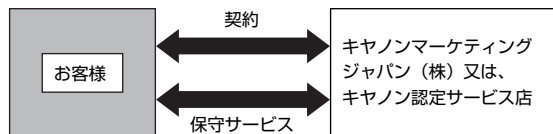
※ 通信料はお客様のご負担になります。

保守サービスのご案内

- ご購入製品をいつまでもベストの状態でご使用いただくためにこのたびはフラットベッドスキャナーをご購入いただき誠にありがとうございます。さて、毎日ご愛用いただくドキュメントスキャナーの無償修理保証期間経過後の保守サービスとして「キヤノン保守契約制度」を用意しています。当制度はキヤノン製品を、いつも最高の状態で快適に、ご使用いただけますように充実した内容となっており、キヤノン認定の「サービスエンジニア」が責任をもって機能の維持・管理等、万全の処置を行ないます。お客様と、キヤノンをしっかりとつなぐ保守サービスで、キヤノン製品を末永くご愛用賜りますようお願い申し上げます。

キヤノン保守契約制度とは

ご購入後、定められた無償修理保証期間中に万一発生したトラブルは無償でサービスを実施します。保守契約制度とは、この無償修理保証期間の経過後の保守サービスを所定の料金で実施するサービスです。（製品により無償修理保証期間が異なります。また一部無償修理保証期間を設けていない製品もあります。）



- 精密機器だからこそ保守契約が必要です
ご購入いただきました機器は精密機器です。万一、思いがけないトラブルが発生した場合、時間的なロスだけでなく、予期せぬ出費が発生します。そこで、トラブルが起こってからではなく、事前に一定の料金をお支払いいただくことで、ご愛用の機器の修理に備えるのがキヤノンの保守契約制度です。

キヤノン保守契約制度のメリット

- 都度の修理料金は不要
保守契約料金には、訪問料、技術料、部品代が含まれています。万一のトラブル時も予期せぬ出費が発生することがありません。
- 保守点検の実施
お客様のご要望により、機器の保守点検を追加できます。（別途、有料となります。）
※ 天災、火災、第三者の改造等に起因するトラブルは除きます。
※ 消耗品およびキヤノン指定の部品は対象外となります。
- 購入時契約のおすすめ
ご愛用品を安心してお使いいただく為に、保守契約に加入をお勧めいたします。また、ご購入時に加入いただきますと、手続きなどの手間は一度ですみ便利です。
キヤノン保守契約に関するお申し込み、お問い合わせはお買い上げの販売店もしくはキヤノンマーケティングジャパン（株）までお願いします。

Canon

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南 2-16-6 CANON **S**TOWER